

オーテピア高知図書館フロア業務プロポーザル審査要領

オーテピア高知図書館フロア業務の候補者を選定するにあたり、「オーテピア高知図書館フロア業務プロポーザル選定委員会」（以下「選定委員会」という。）の審査に関する事項を次のとおり定める。

1 審査の対象となる事業者

審査は、次の各号をすべて満たす事業者を対象に行う。

- (1) 別に定める「オーテピア高知図書館フロア業務における公募型プロポーザル募集要領」（以下「募集要領」という。）に規定する資格要件を満たす事業者
- (2) 募集要領に規定する期限内に、必要な書類のすべてを提出した事業者
- (3) 別に定める「オーテピア高知図書館フロア業務公募型プロポーザル実施提案書作成要領」により、適正に書類を作成した事業者

2 審査の項目

総得点数は110点とし、審査項目と審査項目ごとの配点は次のとおりとする。

- (1) 概要及び基本方針 (20点)
- (2) 業務の実施体制 (35点)
- (3) 業務の管理体制 (20点)
- (4) 受託実績 (10点)
- (5) その他の取組 (5点)
- (6) 見積金額 (20点)

3 選定委員会

参加者から提出された提案書に基づき、プレゼンテーションを聴取する選定委員会を開催する。なお、提案者が1者であった場合もプレゼンテーションは行うこととし、非公開で実施する。

- (1) 日時、場所
令和7年10月24日（金）14時00分～
場所：高知市追手筋二丁目1番1号 オーテピア4階ホール
- (2) プレゼンテーション
 - ① プレゼンテーションの時間は、1者20分以内とし終了後、審査委員からの質疑を20分程度とする。
 - ② 順番は別途通知する。
 - ③ 資料の追加提出は認めない。
 - ④ プロジェクターを利用する場合は、パソコン等を含め提案者で準備することとする。
ただし、プロジェクター、スクリーン、延長コード（10m）、HDMIケーブルは提供可能なので、事前に申し出ること。

4 審査の方法

- (1) 選定委員会は、提出された提案書と、提案者が行うプレゼンテーションにより、事業者から提出された提案に対する審査を行う。
- (2) 選定委員会の評価は、別に定める評価基準に基づき審査を行う。
- (3) 選定委員会による審査を経て、総合得点が高い者から順位付けを行い、最低基準点（総得点である満点の60%）以上の者で、総合得点が最も高い者から契約候補者及び次点者を選定する。
- (4) 審査の結果、最高点の者が同点で2者以上ある場合は、経費見積が安価な者から順に順位付けを行う。
- (5) 経費見積も同額の場合は、くじにより選定する。

【別記】 オーテピア高知図書館フロア業務における公募型プロポーザル 審査及び評価基準

審査項目		審査の視点	配点
大項目	小項目		
(1) 概要及び基本方針	① 本業務に関する基本方針及び取組み意欲	本業務の目的、役割をどれだけ理解しているか、また、業務実施にあたっての基本方針の内容がどれだけ充実しているか。	20
	② オーテピア高知図書館との連携	オーテピア高知図書館との連携のもとに、委託業務が円滑に実施されるような提案を行っているか。	
	③ 業務開始までのスケジュール及びプロジェクト体制	業務開始（令和8年7月1日～）までのスケジュール（従事者確保、研修など）及びプロジェクト体制が無理なく計画されているか。	
(2) 業務の実施体制	① 業務実施体制	図書館サービスについて一定の水準を維持し、事業を正確かつ安定的に実施するための体制を確立できるか。	35
	② 統括責任者の配置	統括責任者及び副統括責任者として適切な人材をどの程度まで配置できるか。	
	③ 従事者の雇用計画	人材確保の方針を確立しているか。また、従事者の労働に関する権利等について考慮した提案を行っているか。	
		地元雇用への配慮がなされているか。	
④ 業務のサポート体制	突発的に従事者が勤務不可能になった場合など、不測の事態でも各業務の継続に支障がないようサポート体制が整っているか。 高知市内又は高知県内に主たる事業所（本社）又は委任を受けた支社、支店、営業所等を有しているか。		
(3) 業務の管理体制	① 業務管理体制	業務上の問題点を分析した上で、従事者間で情報を共有し、かつ高知市教育委員会（高知市立市民図書館）に報告を行う適切な体制が調っているか。	20
		個人情報保護やセキュリティ対策について、適切な内容の提案がなされているか。	
		著作権法等関係法令の遵守や人権の保護、接遇の向上等にかかる適切な取組みが提案されているか。	
② 職員としての資質向上計画及び研修	利用者から意見・要望・苦情が寄せられた場合の具体的な処理方策がどこまで充実しているか。		
	個人情報保護やセキュリティ対策、及び法令の遵守や人権の保護、接遇の向上を含んだ、職員資質向上のための十分な教育及び研修計画を示しているか。		
③ リスク管理	コンプライアンス確保のための、職員に対する啓発をどのように計画しているか。		
	事故や災害の予防に関する考え方や、発生時における体制の構築などについて、どのような計画を示しているか。		

(4) 受託実績	① 過去の図書館業務受託件数	これまでの公共図書館，又は大学図書館の運営業務についての受託実績が何件かあり，知識と経験を蓄積してきたか。	10
	② 過去の図書館業務受託内容	これまでの公共図書館，又は大学図書館運営業務の受託内容に照らし，オーデビア高知図書館フロア業務の受託にふさわしい能力を有していると考えられるか。	
(5) その他の取組	① 視聴覚資料コーナーの展開	視聴覚資料コーナーの運営において，利用者へどのようにサービスを提供していくか。	5
(6) 見積金額	① 見積金額	効率的かつ可能な範囲での提案がなされているか。	20
合 計			110